

授業科目名・形態	病態治療学Ⅰ（内分泌系） 演習	必修・選択の別	必修	単位数	2
担当者氏名	池島 進	実務経験の有無	有	開講期	2年前期

【授業の主題】

看護の対象である内科系疾患の病態と治療について学ぶ。

【到達目標】

内分泌疾患、糖尿病を中心とした代謝疾患の基本、代表的な神経疾患について習得する。

【授業計画・内容】

第1回	内分泌	甲状腺ホルモン
第2回	内分泌	副腎皮質ホルモン
第3回	代謝	糖尿病
第4回	代謝	糖尿病
第5回	代謝	脂質代謝
第6回	神経疾患	脳卒中
第7回	神経疾患	筋萎縮性側索硬化症（ALS）、パーキンソン病

【授業実施方法】

板書とプリント、講義形式

【授業準備】

一般的な知識に臨床現場の状況を交えて学生の印象に残る授業を目指す。

【主な関連する科目】

成人看護方法論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、老年看護方法論Ⅰ・Ⅱ

【教科書等】

指定する教科書

【参考文献】

特になし

【成績評価方法】

筆記試験 100%

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

内科の臨床医として勤務。この経験を活かして実践的な授業にしたい。

【学生へのメッセージ】

基本的内容の習得を目指してください。